

# 広島市植物公園 見どころ案内

## ヤマアジサイ

(アジサイ科)

小ぶりで可憐な花を咲かせるヤマアジサイが、ひっそりと咲いています。園芸アジサイとは違い清楚な雰囲気です。

2020年6月13日  
通巻第463号

### 展示会のご案内

- ◇屋外展示場 (5/30~6/21)
- アジサイ展
- ◇展示温室 (6/13~6/18)
- ウチョウラン展
- ◇展示資料館 (6/10~8/6)
- むし・花・Zoo-Zoo 写真展

## クリ (ブナ科)

多くの花穂が付いています。1つの穂の上部には雄花が、基部には雌花が付きます。雄花だけの穂も見掛けます。日本庭園へ下る坂から間近に花を見ることができます。花には独特の臭いがしますので、ぜひ体験してください。

## アカンサス・モリス

(キツネノマゴ科)

地中海沿岸が原産。大きな切れ込みのある葉が特徴的。花穂も大きく、萼(がく)の紫と花卉の薄ピンクがよく目立ちます。

エーデルワイス

## グラマト

フィルム・

## キナバルエンセ

(ラン科)

マレーシアの最高峰キナバル山に自生する珍しいラン。世界最大のラン「タイガーオーキッド」と同じなかまです。

ヒスイカズラ

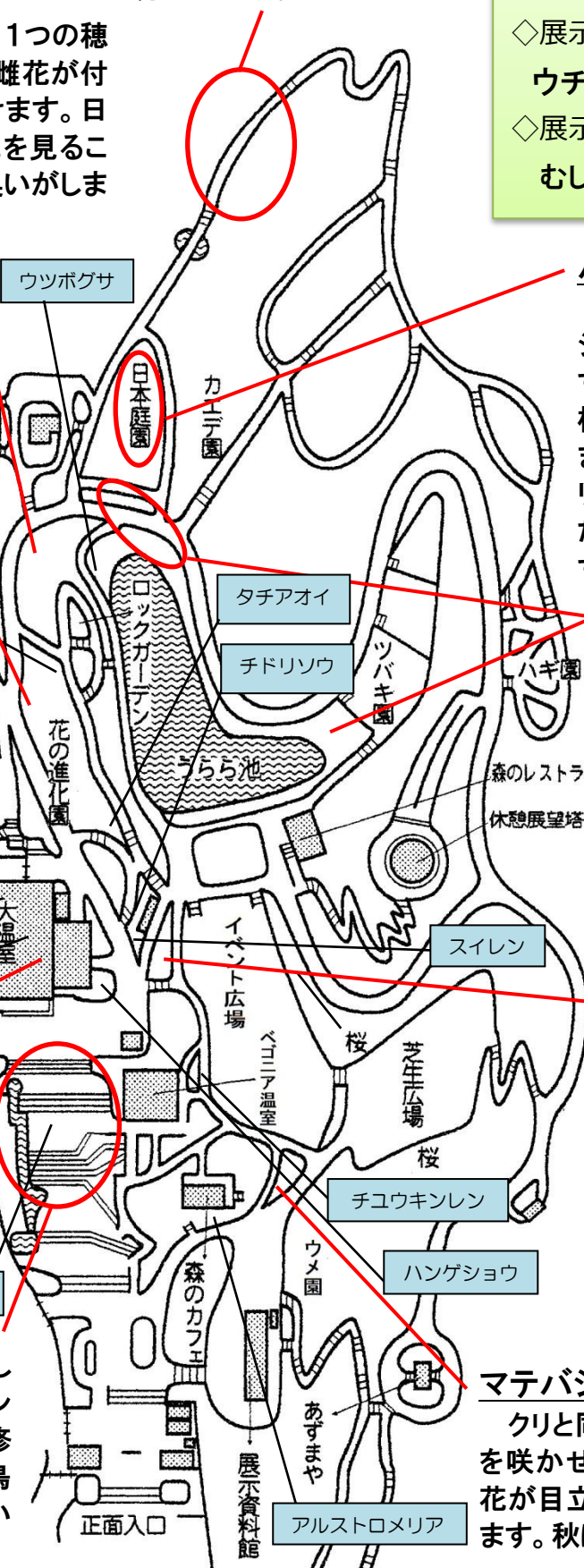
カカオ

## ベニノキ (ベニノキ科)

中南米の熱帯地方が原産。名前の通り、赤い種子からは染料(アナー)が取れ、口紅や食紅に用いられます。オレンジ色のチェダーチーズにはこの色素が使われています。

## 赤い大階段

広島のカープ(鯉)をイメージして、大温室までの階段をラッピングした2種類の赤いベゴニアで修景しました。正面入口の花壇も鳥居や文字など、様々に形作っているので、じっくりとご覧ください。



## ハナショウブ (アヤメ科)

120品種約1000株のハナショウブが見頃を迎えています。江戸系、肥後系、など様々な系統を見ることができます。近くのモミジの枝にはモリアオガエルの白い泡状のかたまり(卵のう)が付いています。

## アジサイ各種

(アジサイ科)

一般的に花と言われている部分は装飾花といい、中央に小さくあるのが本当の花です。ヤマアジサイに続き園芸アジサイや北米原産のカシワバアジサイもかなり咲いてきました。アナベルは咲き始めです。

## 常緑ヤマボウシ

(ミズキ科)

中国原産の植物で日本のヤマボウシによく似ています。違いは、名前の通り常緑で落葉しません。ただし、寒さが厳しい年には落葉することもあります。ヤマボウシよりもさらに多くの花をつけるため、見ごたえがあります。

## マテバシイ (ブナ科)

クリと同じく1つの花穂に雄花、雌花を咲かせる雌雄異花の植物です。雄花が目立ち、樹冠が白っぽく見えています。秋にはドングリが楽しめます。